

7月

■ 6月24日～7月19日 6月議会

- 1日 草津川跡地景観計画説明会
- 3日 滋賀県農業見学会@草津
- 4～6日 一般質問
- 11～12日 厚生産業常任委員会
- 14日 地方分権・行財政改革特別委員会
- 18日 アディクションフォーラム@近江八幡
- 23日 政策フォーラム『議会改革』@近江八幡
- 24～25日 自治体財政研究会@東京丸の内
- 28日 常任委員会@衛生科学センター
- 31日 消防操法訓練大会

8月

- 1日 草津線複線化促進期成同盟会総会@甲西
- 2日 環境勉強会
- 3日 滋賀県戦没者追悼式
- 7日 飯館村長谷川さん講演
- 8日 特別委員会@高島市役所
- 13日 高校再編説明会@栗東さくら
- 22～23日 全国地方議員交流会@東京
- 28日 政策フォーラム@近江八幡
- 29～30日 (29日) 養護老人施設@高島→もんじゅ@福井→オフサイトセンター@福井→余呉@旧余呉町 (30日) 長浜北高校→長浜市役所→能登川高校 →琵琶湖環境科学センター

9月

- 2日 知事懇談会
 - 3日 母子福祉の意見交換会@大津
 - 7日 彦根市長との懇談会
 - 9日 J C公開例会；垣内俊哉氏講演
 - 10日 高齢者シンポジウム@ピアザ淡海
- 9月15日～10月12日 9月議会
- 16日 イブニングスクール@大津
 - 17日 政治参画を考える@近江八幡
 - 18日 湖南ホームタウン創立記念文化祭@守山
 - 23日 むつみ園ふれあいまつり→人権のつどい
 - 24日 アール・ブリュット講演@近江八幡
 - 27～30日 一般質問

10月

- 1日 政策フォーラム@近江八幡→草津川跡地活用フォーラム@アミカH
- 2日 びわこ学園秋祭り→地域防災シンポジウム
- 4～5日 厚生・産業常任委員会
- 6日 地方分権・行財政改革特別委員会
- 14日 草津市長懇談@市役所
- 15日 おうみ仕事体験フェスタ→エネルギー勉強会@京都
- 20～27日 決算特別委員会
- 29日 政策フォーラム@近江八幡
- 30～11/3日 湖沼会議

11月

- 4日 地方分権・行財政特別委員会
- 7日 野洲養護学校・動物愛護センター・信楽高校・石部高校
- 8～10日 常任委員会@佐賀・熊本
- 11日 治水フォーラム@びわ湖H
- 13日 母子福祉大会@創造館
- 15日 都道府県議会議員研究交流大会@東京
- 18日 福祉活動フォーラム@レイカディア
- 21日 マニフェスト検証大会
- 26日 政策フォーラム『税について』@近江八幡
- 28日 J R西日本への要望活動@京都

編集後記

9月議会は6月議会と比較するとやや緊張感に欠けていたように思います。常任委員会は2日連続開始時間が20～30分遅れ、本会議では、離席も多く改善を申し入れました。11月議会は流域治水基本方針が継続審査になりました。2月議会は関西広域連合の規約変更に関して、意見書や決議が採択され、また公務員給与については再議となりました。後者については額ではなく、手続き上問題があるなどとして反対しました。

昨年度より議会改革検討会を設置し、検討を重ねています。議員報酬は2割カットしていますが、重要なのは、議員の役割、すべきことについて改めて問い直すことだと思います。上記活動以外にも、各地回っての意見交換や、陳情、請願。入学式、卒業式などの来賓参加や報告会。年基本4回の議会での質問準備や、執行部からの説明……特に決まった休みがないので、議員は自己管理が非常に重要だと感じています。

12月

■ 11月29日～12月21日 11月議会

- 1日 I L E C @草津→県庁→J C M U @彦根
- 3日 新名神高速道路 三重・滋賀建設促進県民集会@四日市
- 6日 草津景観説明会
- 7～12日 一般質問
- 8日 国際社会についての講演@京都
- 14～15日 厚生・産業常任委員会
- 16日 特別委員会→立命館シンポジウム@草津→イブニングスクール@大津
- 17日 地域で彩るコラボレーション
- 19日 特別委員会

主な活動

▲2011年

▼2012年

1月

- 4日 賀詞交歓会@草津
- 7日 賀詞交歓会@草津
- 8日 消防出初式@草津
- 9日 成人式→新年会→公開討論会@大津
- 14日 水辺の保全と琵琶湖の未来可能性@ピアザ淡海
- 15日 大津市長選挙出陣式
- 19～20日 (19日) 特別委員会@岡山・広島 (20日) イブニングスクール
- 24～26日 栃木県庁→那須塩原市→農研@茨城
- 27日 知事懇談
- 28日 未来ファンフォーラム@ピアザ→湖南環境フォーラム@栗東
- 29日 がんフォーラム@ピアザ淡海
- 30日 全国青年都道府県議員の会研修@東京
- 31日 災害ボランティア議連@福島県楢葉町

2月

- 4日 草津こども環境会議→アール・ブリュット@プリンスH
- 8日 厚生・産業常任委員会
- 9日 びわこ学園@野洲
- 10日 特別委員会@彦根(湖東事務所→彦根市役所→消費生活センター)
- 12日 草津市長選挙出陣式→J C公開例会
- 13日 多摩市役所@東京→東京事務所→県人会
- 17日 ファザーリング・ジャパン@プリンスH
- 19日 政策フォーラム『生活支援』@近江八幡

■ 2月16日～3月23日 2月議会

- 23日 放射能汚染調査@近畿大学
- 24～29日 一般質問

3月

- 6～8日 予算特別委員会
- 9日 合同例会@ボストンH
- 10日 自衛隊入校・入隊予定者激励会@ピアザ淡海
- 16日 マニフェスト公開討論会@アミカH
- 17日 ファブリカ村→平和記念式典@愛東
- 19日 おうみ未来サポートセンター開設式@草津
- 21日 議員研修 なでしこジャパンコーチ
- 22日 N P O報告会@ピアザ淡海
- 24日 女子会
- 25日 マザーレイクフォーラム@大津
- 26日 円卓会議
- 22日 臨時議会
- 30日 草津看護竣工式
- 22日 対話の会総会@ピアザ淡海



Club CHIYO vol.2

編集・発行：こまい千代事務所 TEL&FAX ：077-562-3304

Mail info@komaichiyo.netHP <http://komaichiyo.net> Twitter@komaichiyo facebook @Chiyo Komai

県政活動一年経過 ―今とこれから―

昨年当選させて頂いてから早くも1年を過ぎました。選挙後の挨拶などは公職選挙法違反のおそれがあり、失礼とは存じますがご理解頂ければ幸いです。

さて、vol.2は一周年記念となりました。県議会質問に関しては、会派報告書に委ねることとし、県政を身近に、そして誰もが読み易いものにする為、試行錯誤で今後も発行してまいります。(前回より大きくしました)

県議になって改めて思うのは、議員各自独立しているので、どのような活動をするかは人それぞれです。

私の場合、市、県、国、世界と視点を変えながら滋賀をどうするかという思いで、選挙区の草津市だけでなく、各地に足を運ぶようにしています。“思いをつなげて未来を創る”をキーワードに5年後、10年後に向けての種まきも政治の役割と、元気に今後も頑張ります！

駒井千代



24年度予算について

2月議会では、24年度一般会計予算**4091億円**、特別会計予算**2067億円**を承認

◆ 東日本大震災を受け、『不安を安心に変える災害への備え』

危機管理センター整備、原子力災害医療体制整備、食品・水道水の放射能測定機器整備、近江牛の検査、琵琶湖への原子力災害の影響研究、南海トラフ（地震）の被害予測調査、災害に強い信号機の設置や警察施設の整備

◆ エネルギーの地産地消『再生可能エネルギーの導入促進』

- ・個人用既築住宅太陽光発電システム設置支援（草津市は今年度、燃料電池・ガス発電給湯器の設置支援予定）
- ・公共的施設への再生可能エネルギー設置支援
- ・農村地域での再生可能エネルギー活用推進（農業用水路での小水力発電など）
- ・民間事業者への省エネ・節電推進、また設備整備への貸付

◆ 顔の見える滋賀へ『滋賀のブランド戦略』

- ・感性に働きかける滋賀県の商品やサービスを「選び、魅せる」ことでブランド価値を高める
- ←北欧に近いイメージで“マザーズ・コレクション”始動
- ・「滋賀・ブランド展」を開催し、地域イメージを発信するとともにネットワーク支援
- ・観光：首都圏でのセールス強化、農家民泊、ビワイチ推進。
- ・近江牛の海外輸出拡大、滋賀の食材「おいしいコレクション」HP 発信

◆ 滋賀をみんなの美術館に『美の滋賀』

- ・H26年度30周年滋賀県立近代美術館再スタート！
- これと併せてびわこ文化公園都市ゾーンの将来構想についても検討中。
- (県立アイスアリーナ～レイカディアセンター、滋賀医科大学、立命館大学、青山・松が丘・若草学区あたりまで)



23年度 厚生・産業常任委員会 所属

健康福祉・商工業及び中小企業振興対策・観光・国際交流・病院事業・新々棟建設など、成人病センターの整備をし特にがん拠点としての機能強化を図ります。

- ・高齢者福祉プランの改定
←介護の予防に向けた取り組み強化等。
- ・障害者福祉プランの改定
- ・水環境ビジネス
←草津烏丸半島を拠点に、琵琶湖の知見などを国際貢献やビジネスにしていけます。
- ・おうみ若者未来サポートセンター
←草津西口にトータル就業支援センターがオープン



11月の佐賀県庁

地方分権・行財政改革特別委員会

《関西広域連合》
現在、滋賀・大阪・京都・兵庫・鳥取・徳島・和歌山で構成されています。
・国の出先機関移管問題
地域の事は地域で決めるを合言葉に、道路、河川などを自治体が全体的に整備、管理することができるよう、現在は丸ごと移管を国に求めています。
・7分野（防災・観光・産業・環境など）
防災ヘリの共同運航や、関西全域の観光ルートの設定など、互いの相乗効果を図ります。
《行財政改革》
・県有施設の見直しなど。



1月の岡山・広島県庁

その他 所属

難病議員連盟・がん議員連盟・スポーツ議員連盟 全国災害ボランティア議員連盟・全国青年都道府県議会議員連盟

活動紹介

8月22日／23日全国地方議員交流会

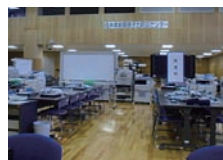
8月22日、23日と東京で開かれた地方議員交流会に参加してきました。

1日目は、「ふくしま原発と地方自治」と題して前福島県知事でいらした佐藤栄佐久氏の講演があり、2日目は、『TPPと日本の行方』の分科会に参加いたしました。TPPというと一般的に産業界（経産省）と農業（農水省）と誤ってしまいがちですが、現在交渉分科会は24に亘っています。分科会で特に話題となったのは、3点です。

- ① 農業の観点：自給率低下の問題は、当然。貧困問題との関係性や食料の投機的支配に対する恐れまで話が及びました。
- ② 医療の観点：高額医療の浸透により、医療格差が進むのではないかという危惧。また、日本一ヶ国の問題ではすまなく、日本が看護士受け入れを進めるシンガポールの医療にも深刻な影響を与えるのではということまで。
- ③ 労働の観点：いわゆる外国人労働者の増加は待遇と、日本人の労働環境も脅かす。などなど、慎重・反対意見が多かったため、今後賛成の意見も改めて調べてみようと思った次第です。



8月29日もんじゅ・オフサイトセンター視察



8月29日、会派でもんじゅと原子力防災センター（オフサイトセンター）に行ってきました。

最初にもんじゅの仕組みについて説明を受けた後、白衣やヘルメットを着用してもんじゅ内部へ。これまでの事故の状態をお聞きしましたが、稼働を認めてよいかは・・・？

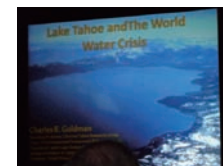
オフサイトセンターは、福島でも全く機能せず、問題となりました。緊急時責任者が集まれるのか。機材は揃っているのですが、現実に機能するかは疑問です。



10／30～11／3 湖沼会議



アメリカ（テキサス州オースティン）での湖沼会議に参加してきました。基調講演でも琵琶湖（L A K E B I W A）が研究対象の一つとして取り上げられるなど、改めて琵琶湖を抱える滋賀の位置づけを認識しました。湖沼会議は滋賀が提唱し、今回14回目を迎えます。



世界中から研究者、行政、NGO、市民が一同に集まり、議論、意見交換する貴重な場となっています。滋賀からは高島の針江生水の郷の方が発表されました。琵琶湖を中心とした研究や住民活動の成果を滋賀から発信し、湖沼における世界的地位を名実共に確立できるよう、情報発信力・ネットワークの強化に取り組むと考えています。

1／24～26 栃木県那須塩原、茨城県土浦

【東日本大震災の影響調査】

栃木県庁・那須塩原市役所では、放射性物質が関東に広がったため、風評被害や災害時からの取組みについて、意見交換しました。場所によって様々ですが、しっかりとした検査体制と結果の情報公開についての苦勞をお聞きました。



【小水力発電の調査】

那須野ヶ原土地改良区にて、農水路に設置された小水力発電について説明を受け、現地視察しました。現在は売電することで、組合員への還元もあるそうです。

また、茨城県土浦市の農村工学研究所では、小水力発電の可能性について勉強しました。



1／30～31 東京都議会・福島県楢葉町



1／30は、全国青年都道府県議会議員連盟の研修が東京都庁で開催されました。田原総一郎氏には、これまでの政治家のエピソードなども交えて、政治家に求められることについて講義頂きました。党派を超えた全国の若手議員のネットワークで、新たな地方政治を創っていきたくと思っています。1／31は、前日夜より福島県二本松へ移動し、福島原発から20km圏内の楢葉町へ特別の許可を得て、視察に行きました。災害より1年。戻るべきか戻らざるべきか。避難された方との懇談、自らも被災された議員。4月に初めての入園式を迎える予定だったこども園からは、いつになったらこどもの声が聞こえてくるようになるのでしょうか・・・



4/22(日)、未来政治塾が開講しました。

わたくし駒井千代が当塾の事務局長を務めます。

塾生は15歳から73歳まで幅広く4割は女性です。事務局長として塾生の皆さんをしっかりサポートさせていただくと同時に皆さんに負けないよう学んでいきます。

滋賀マザーズ・ジョブ・ステーションが開設されました。

子育てと仕事の両立など、女性のためにワンストップで様々な支援をしていく施設です。問い合わせ先：G-NETしが（近江八幡市鷹飼町80-4）TEL 0748-37-3751

近江八幡

草津

おうみ未来若者サポートセンターが開設されました。

滋賀県と滋賀労働局が、若者の就職を応援するためそれぞれの強みを活かし、相談から就職まで一貫したサービスをワンストップで行う施設です。

場所：草津市西渋川1丁目1-14 行岡第一ビル4F TEL 077-563-0301